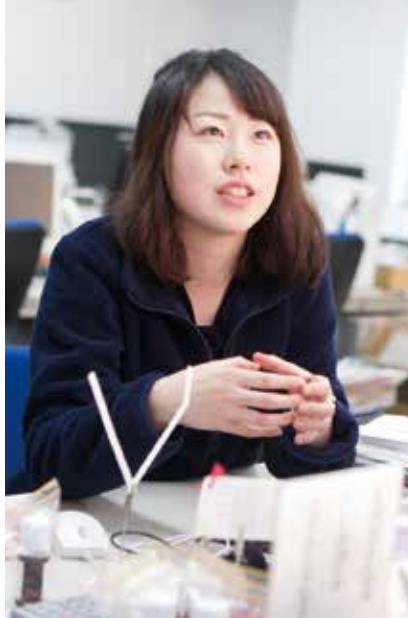


人を幸せにする2000種類の フレーバーとフレグランス

私たちの生活は驚くほどさまざまな香料に囲まれています。お店で売っているお菓子や飲料、加工食品のほとんどに香料(フレーバー)が使われているのをご存知ですか? また、化粧品はもちろん、石けんやシャンプー、消しゴムにも香料(フレグランス)が使われています。このようなフレーバーとフレグランスを製造している会社が井上香料製造所。2000種類におよぶ香料を作っています。

国内には香料会社が数多くありますが、ほとんどがブレンドする調合香料の会社です。同社はその元となる単品香料を販売しています。井上香料製造所の香料がなくなると、日本の暮らしから香りが消えると言われるほどです。「香料が世の中を幸せにする」創業の精神が今も受け継がれています。



「お客さまに香りを言葉で表現するのは難しい」と言う、入社2年の営業、矢萩さん

ここがすごい!!

求められる 高度な品質管理に、 最高の基準で応える

合成香料は、天然香料など自然界に存在する香りの成分を分析して、その成分を化学的に合成して作ります。こうした香料を安定的に供給するためには、高度な品質管理が求められます。特に食品に使われるフレーバーは、口に入るものなので徹底した安全管理が求められています。同社では、最高の食品衛生管理規格FSSCの認証を取得して、安全性の管理を徹底しています。



お客さまの要望でバラの香りをブレンドして作る掛川さん

香料製造の加工技術を活用して化成品を研究する田原さん

株式会社井上香料製造所

www.ino-p.com

代表者 井上 裕之
所在地 世田谷区奥沢1-36-11
設立 昭和25年(1950年)
主な事業 合成香料、化成品の製造、販売
連絡先 ☎03-3729-9147



井上治三郎代表取締役会長

VOICE

コミュニケーション力が求められます

普段は外出しない印象の研究所の社員も、営業といっしょにお客さまのところに積極的に伺うように言っています。

お客さまから信頼を得るためには、顔と顔を合わせたコミュニケーションが欠かせません。お客さまがあってこそ仕事ですから。